第１日目プログラム　＜１１月２９日(火)＞

研修－１号室　（地下３階）　収容人員120名

9:40–9:50　開会式

10:00【品質確保・生産性向上(1)】　（3編／60分）
座長：　小澤　学
7.　鉄筋ユニットブロックによる鉄筋コンクリート構造物隅角部配筋の省力化
〇猪口泰彦、高倉克彦、村田浩志（大成建設(株)）
10:20　26.　i-Constructionにおける空中写真測量およびレーザースキャナの出来形管理への適用について
〇近藤弘嗣（国土交通省公企課）、長山真一（国総研）、石田大輔（アジア航測(株)）
10:40　27.　i-Constructionで適用する土工出来形の面的管理に関わる基準類の検討
〇長山真一（国総研）、近藤弘嗣（国交省）、藤島　崇（ＣＭＩ）

11:00　休憩　（10分）

11:10【品質確保・生産性向上(2)】　（3編／60分）
座長：　北山　孝
5.　ソイルセメント山留め壁を施工する際に発生する地盤の摩擦音を活用した土質判別技術に関する基礎実験
〇下村修一、酒句教明、奥山誠也　（日本大学）
11:30　14.　同心円状レチクル内臓トータルステーションを用いた基礎杭精度管理手法
〇中庭和秀、西　乃輔（クモノスコーポレーション(株)）、矢吹信喜（大阪大学）
11:50　15.　情報化施工向け油圧ショベルにおけるマシンコントロール機能の開発
〇泉　枝穂（日立建機(株)）、成川理優（(株)日立製作所）
12:10

休　憩　（60分）

13:10
【特別講演】
ＩＢＭ　Watsonとコグニティブ・コンピューティングの展望
～人工知能の新たな展望～
講師：日本ＩＢＭ 東京基礎研究所　武田浩一技術理事
Ｂ２ホール

14:10　移動・休憩　（20分）

14:30【品質確保・生産性向上(3)】　（3編／60分）
座長：　木下　洋一
16.　MC導入による施工時間および生産性などへの効果について
〇橋本　毅、梶田洋規（土木研究所）、竹本憲充（ＣＭＩ）
17.　ソイルセメント柱列壁工法における出来形計測システムの開発
〇濱田幸弘、浦瀬　誠、田屋裕司、三幸謙一（竹中工務店）
19.　ICT施工技術を活用した地盤整正機による路盤工紹介
～新機械編成による更なる効率化～
〇横山真吾、高橋勁太、田中　純（大成ロテック(株)）
15:30　休憩（１０分）

15:40【維持・管理・補修】　（3編／60分）
座長：　竹之内　博行
35.　充填硬化材の加圧注入圧を利用したトンネルの補強技術の開発
〇竹中計行、高倉克彦、猪口泰彦(大成建設(株))
36.　歪み計測による疲労劣化検知技術の紹介と適用事例
〇小林大祐、柴田勝規（(株)ＩＭＣ）、宮崎　信弥（(株)IHI）
37.　ジャイロ効果を利用したROVによる姿勢制御した水中構造物の健全性評価
〇江原雅洋、三輪　徹、沼崎孝義（(株)大林組）
16:40

17:00–19:00　懇親会
Ｂ３　於：ニュー・トーキョー

研修－２号室　（地下３階）　収容人員120名

10:00【安全対策(1)】　（３編／60分）
座長：　西脇　徹郎
31.　重機周り作業員検知システム
～アラウンドウォッチャーの機能向上～
〇三宅ヨシタカ(鹿島建設(株))
10:20　32.　トンネル工事現場における坑内位置把握システムの開発
〇澤　正樹、清水充子((株)安藤・間)、賀川義昭（(株)日立ソリューションズ)
10:40　33.　地下埋設物可視化システムの開発と実用化
〇西村晋一（清水建設(株)）、岡本　修（茨城高専）、石田新二（(株)菱友システムズ）

11:00　休憩　（10分）

11:10【環境保全、省エネルギ対策】　（2編）
座長：　玉石　修介
28.　油圧ショベルが各種の動作で排出する温室効果ガスおよび窒素酸化物の測定
〇吉永弘志（（国研）土木研究所）
野村正之（国土交通省）
11:30　29.　大規模住宅造成地に適用した丸太打設液状化対策&カーボンストック（LP-LiC）工法事例紹介
〇沼田淳紀、村田拓海（飛島建設(株)）、松下克也（(株)ミサワホーム）
11:50
12:10

14:30【災害、防災、復旧・復興（1）】　（3編／60分）
座長：　林　輝
1.　無電柱化に使用するケーブル埋設用掘削機械の海外事例と試験施工
〇小林勇一、田所　登、大槻敏行（（国研）寒地土木研究所）
3.　軟弱地盤のトラフィカビリティを把握する土質調査試験について
〇片野浩司、橋本　毅、山田　充（次世代無人化施工技術研究組合（土木研究所））
4.　河道閉塞による湛水部の緊急排水技術の開発
〇西村俊亮、柴田昌輝（(株)大林組）、佐藤　恣（(株)ダムドレ）
15:30

15:40【品質確保・生産性向上(4)】　（3編／60分）
座長：　新田　恭士
11.　大規模造成工事でのＵＡＶ空中写真測量検証等の活用事例
〇原　久純、佐藤靖彦、田中　勉（西松建設(株)）
12.　３連揺動型掘進機による地下連絡通路の施工実績
〇山田敏博、中津留寛介、上木寿裕（鹿島建設(株)）、橋口弘明（東京地下鉄(株)）
13.　建築現場用無人搬送車に関する研究
〇仁田佳宏（足利工業大学）、稲井慎介（戸田建設(株)）
16:40

B3－2会議室（地下３階）　収容人員54名

10:00–13:10　ポスターセッション発表（コアタイム）
13:10–　ポスターセッション発表

【ポスターセッション】
1.　視程障害時の除雪車運行支援に向けた基礎的試験
〇三浦　豪、高本敏志、村上和也（（国研）土木研究所　寒地土研）
2.　扇形および矩形断面を造成できる高圧噴射撹拌工法の紹介（FTJ-FAN工法）
〇深田　久（㈱不動テトラ）
3.　災害復旧等の危険エリアにおける建機の遠隔操縦ロボット
〇稲葉誠一、今関政美（㈱アクティオ）
4.　ＩＣＴを活用したＡＲ技術　「埋設物可視化システム」
〇三木　浩（清水建設(株)）
岡本　修（茨城工業高等専門学校）、西原邦治（(株)菱友システムズ）
5.　人型ロボットによる建設機械操縦効率化
「DOKA　ROBO」
〇笹原久之、吉田道信（(株)カナモト）
角　和樹（(株)富士建）
6.　護床ブロック移設アタッチメントの開発と施工
〇片岡廣志、濱山祐司（玉石重機(株)）
友澤茂治（日立建機(株)）
7.　新型ハイブリッドショベルと新型マグネット仕様機のご紹介
〇佐伯誠司、古賀信洋（コベルコ建機(株)）
8.　坑内中継・モニタリングシステム
〇山口秀樹、佐藤芳和（西尾レントオール(株)）

※ プログラムは変更となる場合がありますので予めご了承下さい。

第２日目プログラム　＜１１月３０日(水)＞

研修－１号室　（地下３階）　収容人員120名

10:00【安全対策(2)】　（2編／40分）
座長：　行川　恒弘
30.　大型建設機械の転倒防止のための地盤養生法に関する基礎的検討
〇堀　智仁、玉手　聡（（独）労働者健康安全機構　労働総研）
10:20　34.　大型建設機械の設置地盤における現場地耐力試験とその性能比較
〇玉手　聡、堀　智仁（（独）労働者健康安全機構　労働総研）、若林千恵、田村繁雄（(株)東洋スタビ）

10:40【災害、防災、復旧・復興（2）】　（1編／20分）
2.　道路啓開時における路上車両移動技術について
〇島崎浩志、弓削竹志（関東地整　関東技術事務所）
服部達也（関東地整　施工企画課）

11:00　休憩（10分）

11:10【品質確保、生産性向上(6)】　（3編／60分）
座長：　佐藤　康博
23.　縮径トンネル掘削機（縮径TBM）
〇市川政美、和田洋一（戸田建設(株)）
11:30　24.　作業量の確保と疲労低減を狙った自動掘削ホイールローダの開発
〇今西康太、和田　稔、今泉雅明（(株)小松製作所）
11:50　25.　ペイロード計測システムを搭載した油圧ショベルの開発
〇白澤博志（キャタピラージャパン(株)）
12:10

研修－２号室　（地下３階）　収容人員120名

10:00【品質確保、生産性向上(5)】　（3編／60分）
座長：　竹内　幸弘
8.　次世代型クローラ式スタビライザの開発
〇丑久保吾郎（(株)NIPPO）、小西　剛（範多機械(株)）
10:20　9.　高品質・高精度なシールドトンネル構築技術
～6つの最新技術で実現～
〇中村多聞、浅沼廉樹（(株)フジタ）
10:40　10.　施工効率向上及び、品質向上を目的とした自走式路面乾燥機の開発
〇新満伊織、芳賀潤一、伊藤圭祐（(株)鹿島道路）

11:00　休憩　（10分）

11:10【品質確保、生産性向上(7)】　（3編／60分）
座長：　小林　真人
20.　i-Construction実施プロセスに向けた「カイゼン」への期待
〇杉浦伸哉、田島　僚((株)大林組)
11:30　21.　エアフレームを使用した覆工コンクリート養生システム
〇大峰秀之、満尾　淳、寺山拓也（東急建設(株)）
11:50　22.　熟練技能維持システムの開発と生産性向上に関する研究
〇田村泰史、桑原茂雄（(株)浅沼組）、稲垣　孝（関東地整）
12:10

休憩（50分）

13:00
【　施工技術総合研究所報告（３編）　】　B2ホール　（50分）
・トンネル点検へのロボットの利用とその効果について
〇　寺戸秀和　（研究第一部）
・構造物や材料に関する各種性能評価試験と実績
〇　設楽和久　（研究第二部）
・写真測量技術を用いた埋設物の位置管理手法に関する研究
〇　岩渕　裕　（研究第三部）
13:50　休憩（10分）

14:00
【基調講演】
「ＩＣＴの導入による三方良しの公共事業改革効果」
講演者：熊谷一男　様　一二三北路(株)代表取締役

15:00　休憩　（10分）

15:10
【パネルディスカッション】　Ｂ２ホール
i-Constructionが実現する建設現場の未来像

〇コーディネータ　：	建山和由	立命館大学教授
パネラー　：	熊谷一男	一二三北路(株)
	三浦　悟	鹿島建設(株)
	古野義紀	日立建機(株)
	北山　孝	西尾レントオール(株)
	濱田文子	(株)ニコン・トリンブル
	福地良彦	Autodesk(株)
	森川博邦	国総研　施工高度化研究室

16:40　休憩　（10分）

16:50
論文講評、表彰式　（２０分）

17:10

B3－2会議室（地下３階）　収容人員54名

10:00–15:00　ポスターセッション発表

【ポスターセッション】
1.　視程障害時の除雪車運行支援に向けた基礎的試験
〇三浦　豪、高本敏志、村上和也（（国研）土木研究所　寒地土研）
2.　扇形および矩形断面を造成できる高圧噴射撹拌工法の紹介（FTJ-FAN工法）
〇深田　久（㈱不動テトラ）
3.　災害復旧等の危険エリアにおける建機の遠隔操縦ロボット
〇稲葉誠一、今関政美（㈱アクティオ）
4.　ＩＣＴを活用したＡＲ技術　「埋設物可視化システム」
〇三木　浩（清水建設(株)）
岡本　修（茨城工業高等専門学校）、西原邦治（(株)菱友システムズ）
5.　人型ロボットによる建設機械操縦効率化
「DOKA　ROBO」
〇笹原久之、吉田道信（(株)カナモト）
角　和樹（(株)富士建）
6.　護床ブロック移設アタッチメントの開発と施工
〇片岡廣志、濱山祐司（玉石重機(株)）
友澤茂治（日立建機(株)）
7.　新型ハイブリッドショベルと新型マグネット仕様機のご紹介
〇佐伯誠司、古賀信洋（コベルコ建機(株)）
8.　坑内中継・モニタリングシステム
〇山口秀樹、佐藤芳和（西尾レントオール(株)）

※ プログラムは変更となる場合がありますので予めご了承下さい。